

優先度

基本構想及び基本計画の財政ビジョンにあるように、部局別予算配分制度（バーチャル事業部制）は平成25年度予算編成についても、継続します。そこで、各部から提出いただいた「主な事業」のヒアリングを通じ、事業の優先度を決定していきます。

その際に各部の意向を反映するため、各部の内部検討による優先度（「A1A」～「C」）を次表の基準により記入してください。

○ 優先度区分表

分類	平成25年度の取組み方針	平成25年度人的・財政的措置	
A1A	最優先的に人的・財政的措置を検討する施策等 ① 市の収入の増加又は負担の減少に資する事業 ② 総合計画重点プロジェクトの施策に係る事業 であり、かつ、市の政策課題として最優先に取り組む必要のある事業	平成25年度の重要施策として必要な 人事配置 に取り組むとともに、予算編成に当たっては、 一般財源所要額を優先的に確保するものとする。	
	優先的に財政的措置を検討する事業 ① 市長マニフェストに基づく市長指示 ② 地域審議会・市民委員会の具申にかかる事業 ③ 市の政策課題として、緊急性の高い事業 ④ 昨年度A2Aの事業で継続実施する事業 であり、かつ、市の政策課題として優先的に取り組む必要があると判断された事業		この分類の施策等は、平成25年度の重点事業として、予算編成に当たって、 一般財源所要額を優先的に確保するものとする。
A1B	上記「A1A」事業欄にある①及び②に該当する事業であるが、配分枠内で積極的に取り組むこととする事業等	この分類の事業等は、各部において、平成25年度にて実施を見込む施策として各部への配置人員・予算編成のための一般財源配分枠（部局別予算配分制度における配分額）の範囲内で優先的に取り組むものとする。	
A2B	上記「A2A」事業欄にある①から④に該当する事業であるが、配分枠内で積極的に取り組むこととする事業等		
B	上記「A1A」・「A2A」・「A1B」・「A2B」以外の施策等で積極的に取り組むこととする事業等		
C	各事業部で実施の可否を検討する事業等 ① 計画案の熟度が不十分な事業等 ② マネジメント分野において、市民参加や協働の位置づけなど工夫が見られない事業等（継続事業であることや、A1～Bのランクに該当する事業であることを問わない。） ③ その他A・B以外の事業等	この分類の事業等は、各部において、各部への配置人員・予算編成のための一般財源配分枠（部局別予算配分制度における配分額）の範囲内で、前記「B」配分枠内で優先的に実施を検討する施策等を措置したのちに可能な範囲内で実施の可否を検討する。	

注：◎「主な事業」は、総合計画に位置付けられている各施策の成果目標を達成するために実施する**主な事業**であり、枠外予算事業だけでなく、**枠配分予算の中で行う事業を含むものと位置づけています。**